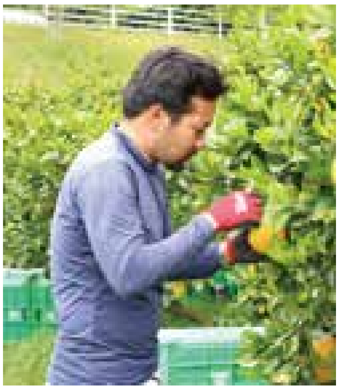
4/14

農業の担い手育成
次世代ファーマーサポート事業の研修が始まる

▲左から（２期生）唐田耕佑さん、（３期生）宮川泰彦さん、宮下明良さん、柿本大樹さん



▲研修生が河内晩柑を収穫する様子

JA えひめ南の担い手育成を目的とした農業研修が始まりました。今年度から研修に参加する３人が加わり、主に愛南ゴールド（品種名：河内晩柑）の収穫作業などに取り組んでいます。

以前は自動車整備工場に勤めていた柿本大樹さん（御荘和口）は、「実家でも甘夏や晩柑などを育てているが、研修を生かして河内晩柑を中心に頑張っていきたい」と話し、全国で野菜や果物の栽培経験を持つ宮川泰彦さん（須ノ川）は、「畑を借りて、自分で河内晩柑を育てていけるようにしたい」と意気込みました。また、農業経験がほとんどないと語る宮下明良さん（御荘平城）は、「先生方のテクニックを学び、自分が納得できるまで突き詰めていきたい」とやる気を見せました。

JA 就農研修生を募集しています

▶募集人数　２人程度
▶募集期間　令和４年３月末まで
▶研修期間　令和４年４月から

詳しくは、JA えひめ南南宇和営農センター（電話：72-1160）にお問い合わせください。

4/30

愛南町中小企業・小規模企業振興基本条例（案）の答申

▲答申書を手にする髙橋伸吉委員長(右)と清水雅文町長

愛南町中小企業・小規模企業振興基本条例検討委員会の髙橋伸吉委員長が役場本庁の町長室を訪れ、清水雅文町長に答申書を手渡しました。

この条例（案）は、事業者の皆さんを支援していくため、町、中小企業等、商工会、金融機関、町民のそれぞれの役割・協力等を定めています。

今後は、条例（案）について、パブリック・コメントを経て、条例制定を目指しています。

令和3年春の叙勲

令和３年春の叙勲があり、４月29日付けで町内４名に勲章が贈られました。

これは、地域や社会に対し功労のある方に贈られています。

受章者は次の皆さんです。（※敬称略）

〈旭日双光章〉
中田　廣（元西海町長）

〈瑞宝双光章〉
尾﨑　敏治（元郵便局長）

〈瑞宝単光章〉
尾﨑　幹男（元警察官）
中平　英明（元消防長）